

学校法人 神戸滋慶学園 神戸製菓専門学校
2021年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

議事録作成者:波連 良子

1. 開催日時 2021年6月12日(土) 13:00~15:00

2. 開催場所 神戸製菓専門学校 404教室

3. 参加者 学校関係者評価委員

小竹 睦夫 業界関係者(兵庫県菓子工業組合 常任理事、(株)二つ茶屋(和菓子)代表取締役)

高杉 良和 業界関係者(一般社団法人兵庫県洋菓子協会 監事)

大西 達也 業界関係者(一般社団法人兵庫県洋菓子協会 理事、株式会社元町ケーキ 代表取締役)

川崎 万紀代 高等学校関係者(学校法人百合学院中学校・高等学校 校長)

佐々木 倫子 保護者代表

学校側参加者

斎藤 満知子 学校法人神戸滋慶学園 常務理事

川口 延子 神戸製菓専門学校 校長

才田 宗二 神戸製菓専門学校 事務局長

松田 慎介 神戸製菓専門学校 製菓本科・スイーツ科学科長

角田 敦子 神戸製菓専門学校 製菓本科副学科長

波連 良子 神戸製菓専門学校 事務局主任

欠席者 (※委員会と同じ説明をし、評価をいただいた。)

島 誠一 地域関係者

(ANAクラウンプラザホテル神戸 セールスアンドマーケティング部営業部長)

澤野 卓浩 卒業生代表

4. 会議の概要

(1) 校長挨拶

(2) 委員のご紹介

(3) 2020年度自己点検・自己評価結果報告

(4) 質疑応答及び審議

5. 会議内容

(1)川口校長挨拶

最近人に出会うと「ワクチンを打たれましたか？」の話で持ち切りです。一年前新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言発令の際には、ここを我慢したら乗り越えられるという思いがしていましたが、いつの間にか第一波に続き、第二波、第三波、第四波、今では第五波への懸念が話にのぼるようになりました。それでも学校は何とかまわっておりますが、社会では継続が難しい事態も生まれています。それを肌感覚で感じておられる業界の方や保護者、学校関係者の皆様のご意見を拝聴し、少しでも安定した学校運営をしたいと考えております。限られた時間ではありますが、忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。どうぞ宜しくお願い致します。

(2) 委員のご紹介(才田局長)

新しく就任いただいた委員をご紹介します。

保護者代表 佐々木 倫子 様です。

(4) 2020年度自己点検評価・自己評価結果報告(才田局長)

はじめに、2020年度は新型コロナウイルスの対応で、「新型コロナウイルス感染マニュアル」を作成し、学生に配布いたしました。また、緊急事態宣言の再延長に伴い、外出先でもこまめに手指消毒をする習慣を身に付けて欲しいと考え、学生全員に「携帯用アルコール」を配布するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底的に行っております。

それでは昨年度の自己点検についてのご説明をさせていただきます。学校運営にあたり、大切にしていることはミッションと教育理念です。これを基に、毎年11月に事業計画を作成しています。事業計画の中の組織目的、運営方針、実行方針、実行計画が学校の考え方です。

2020年度実施いたしました自己点検・自己評価内容、下記10項目について説明いたします。

1. 教育理念・目的・育成人材像
2. 学校運営
3. 教育活動
4. 学修成果
5. 学生支援
6. 教育環境
7. 学生の募集と受け入れ
8. 財務
9. 法令等の遵守
10. 社会貢献・地域貢献

以上、10項目の内容を説明し、委員に評価を行って頂いた。

(5) 質疑応答及び審議

- ・高杉委員: 今回の説明を聞き、学校がこれだけ努力していることをもっと周知してもいいのではと思う。
- ・佐々木委員: 楽しそうに学校に通っており、実習で作ったお菓子を振り返り、努力している様子も見取れ、安心しています。

才田局長: 本日はお忙しいところありがとうございました。

次回委員会は、来年2月ごろを予定しております。あらためてご案内申し上げます。